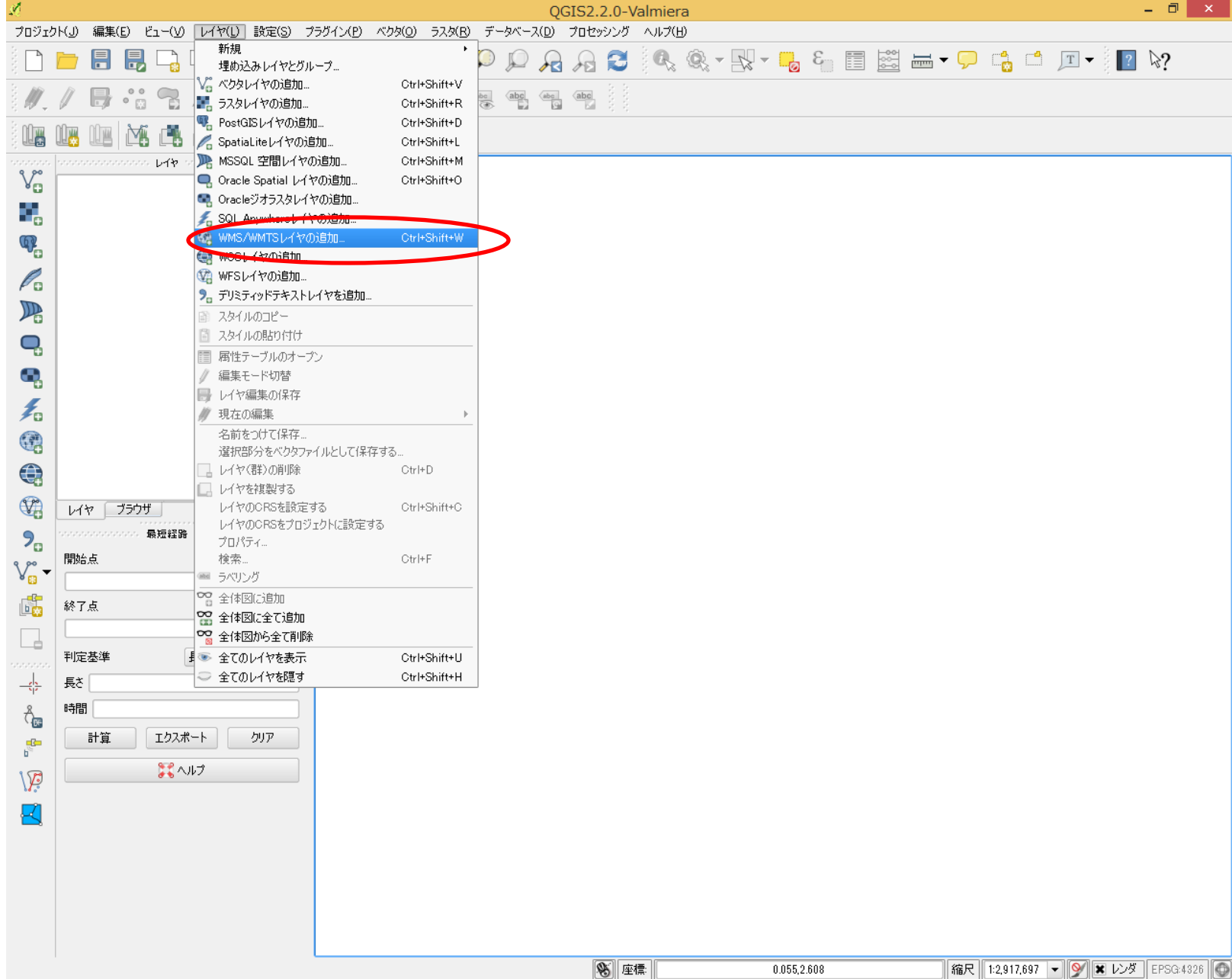
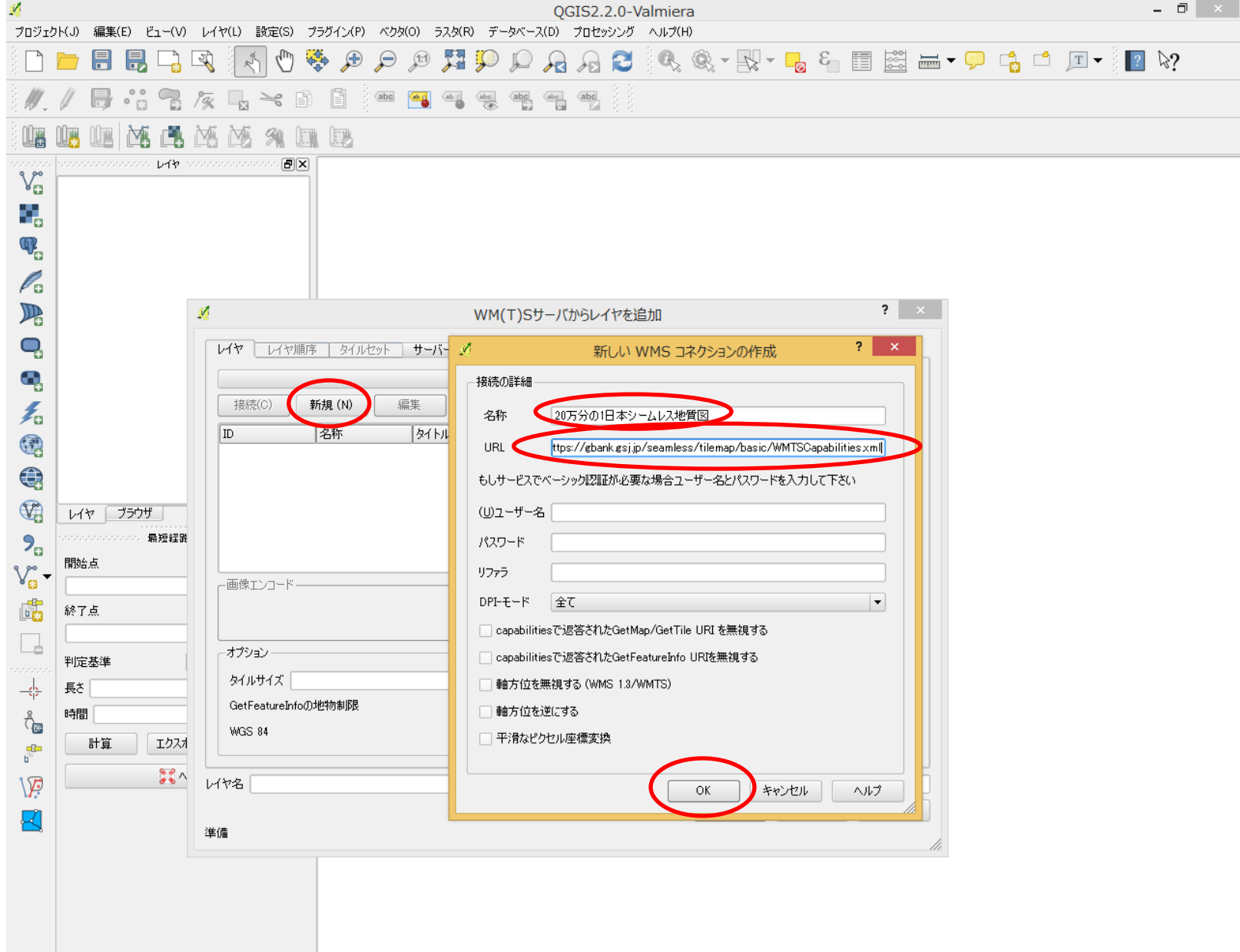


WMTSの表示手順

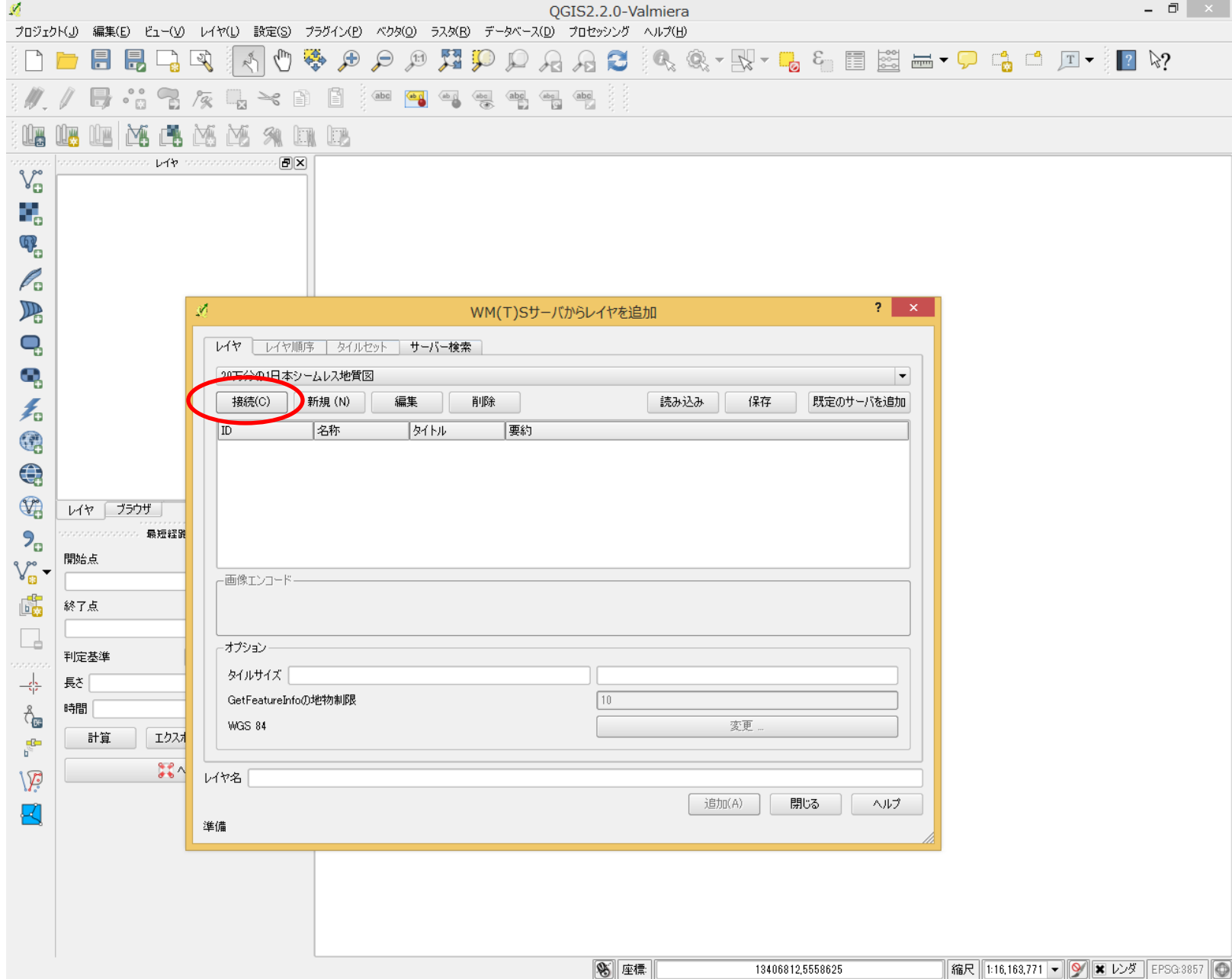
QGIS編



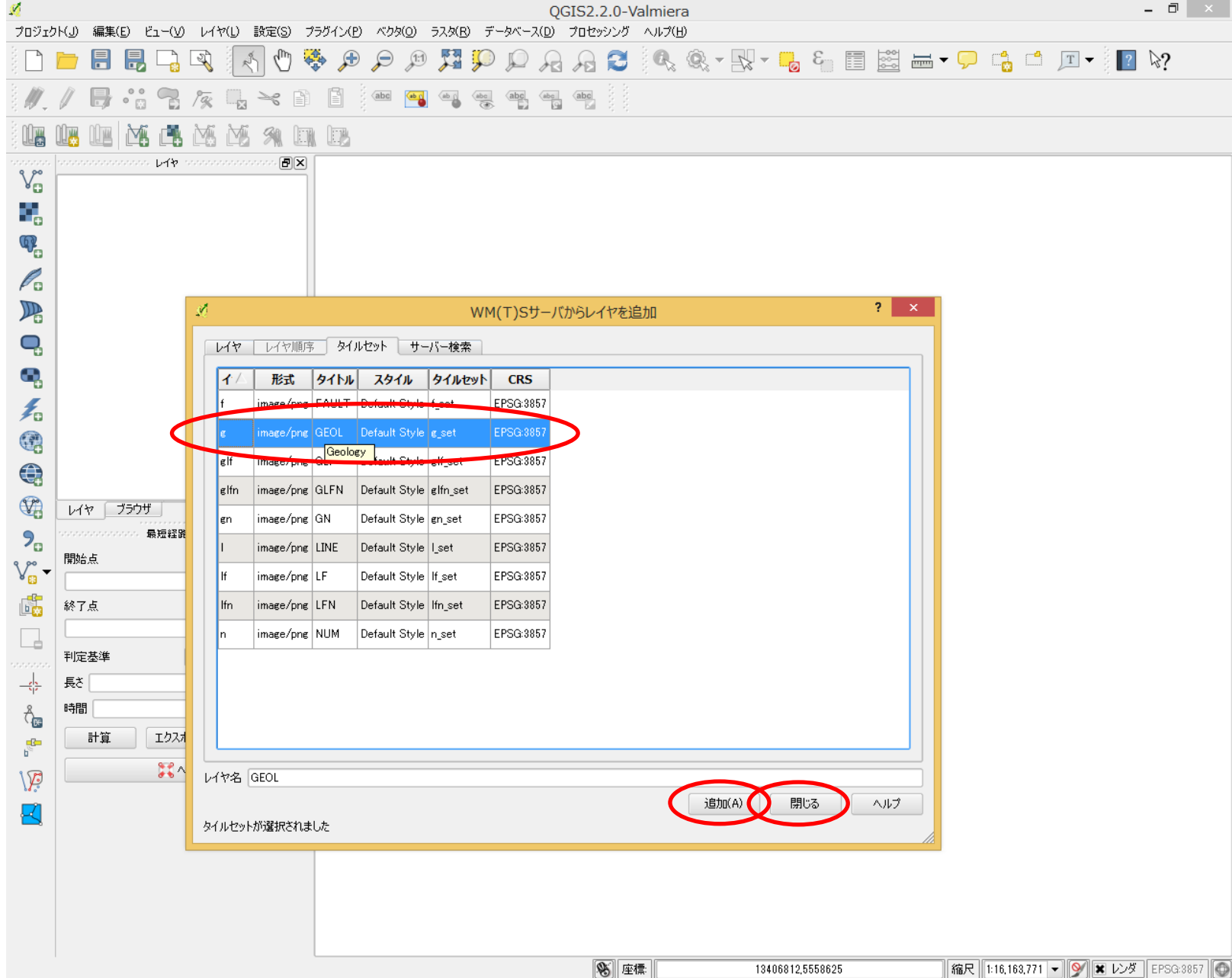
「レイヤ」メニューの「WMS/WMTSレイヤの追加」をクリックします。



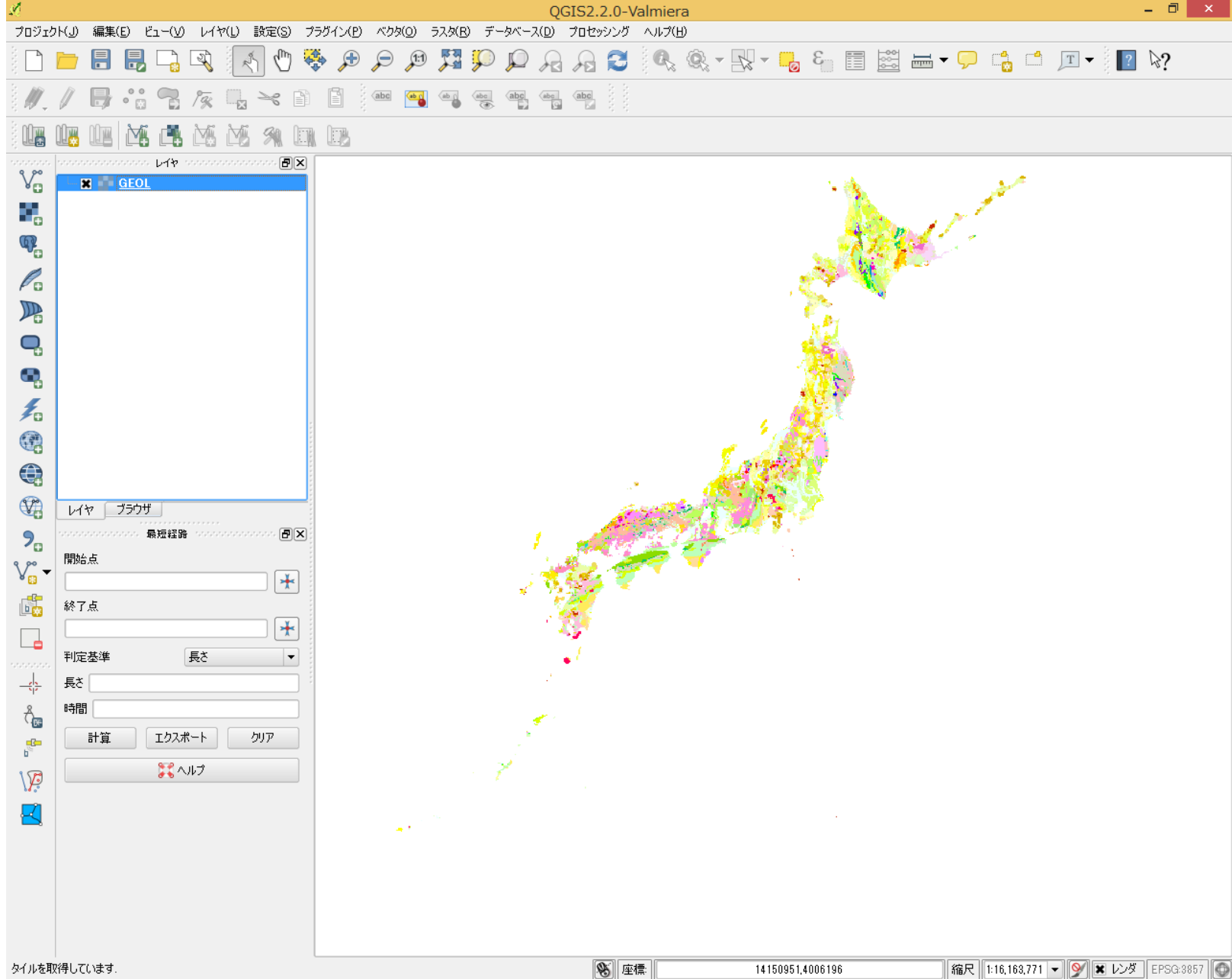
「新規」ボタンを押下し、「名前」欄に任意の名称を入力し、「URL」欄にWMTSサービスの
ケイパビリティXMLのURLを入力し「OK」ボタンを押下します。「新規」ボタンの代わりに、
登録されているサーバーをプルダウンメニューから選択することも可能です。



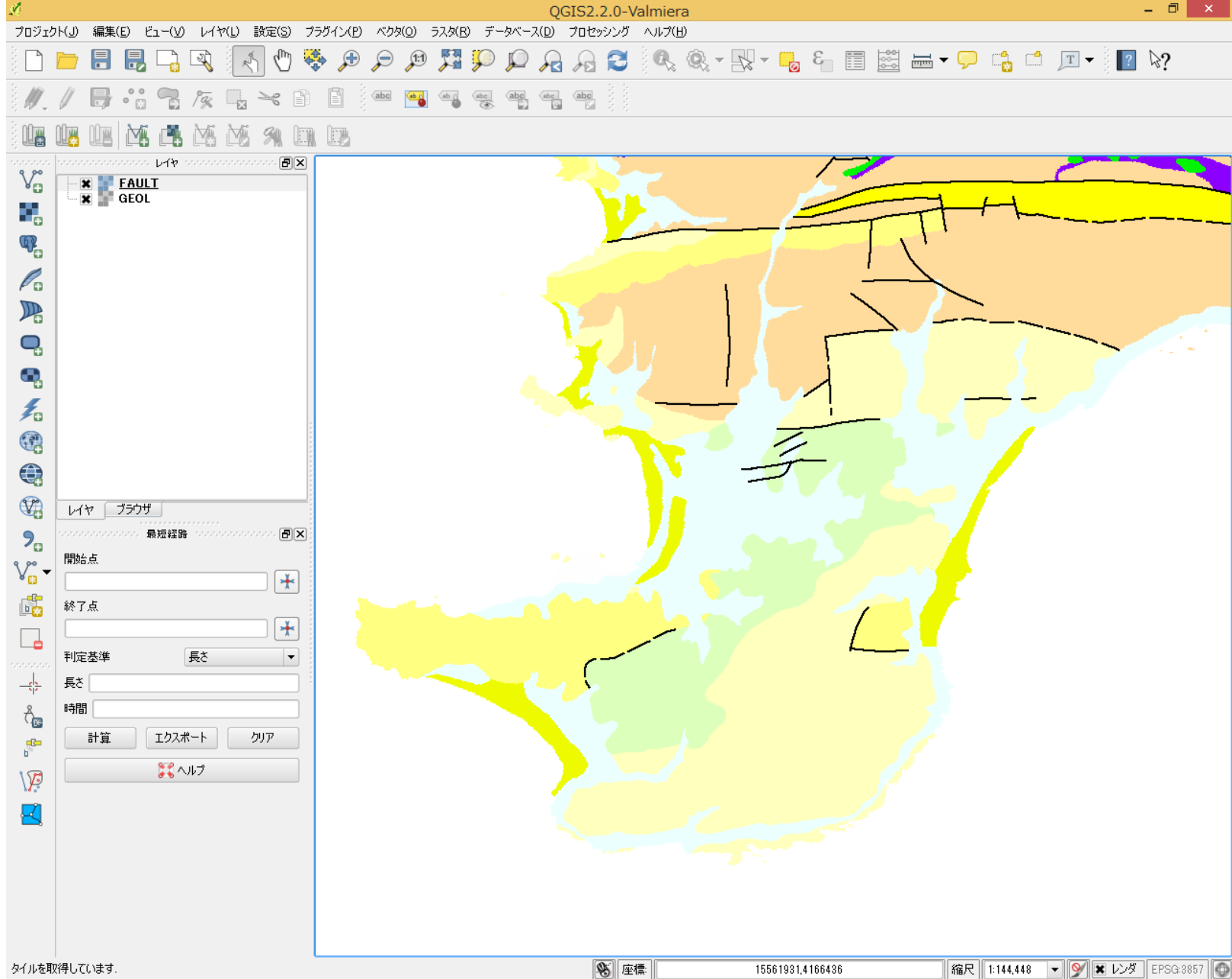
「接続」ボタンを押下しサーバーから情報を取得します。



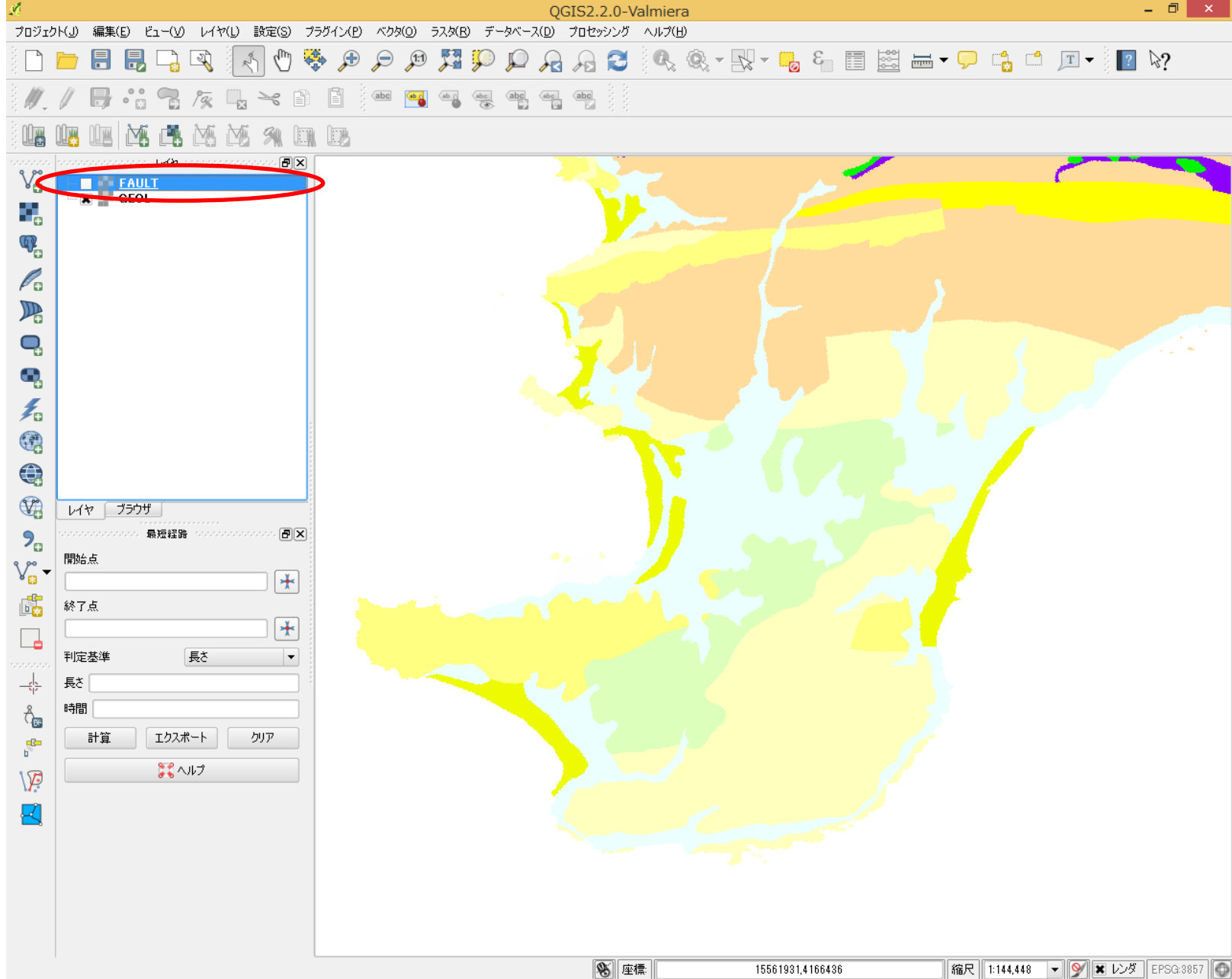
追加するレイヤ(この例ではGEOL)を選択し、「追加」ボタンを押下し「閉じる」ボタンを押下します。



選択したレイヤ(この例ではGEOL)が表示されます。



同様の手順で、必要なレイヤ(この例ではFAULT)を追加します(図は拡大しています)。



「レイヤ」ペインのレイヤのチェックボックスの操作で、レイヤの表示／非表示を切り替えることができます。上の例ではFAULTレイヤを非表示にしています。